2022 年度 常磐短期大学 卒業生に関するアンケート

集計結果報告

2022年10月

アンケート調査の概要

調査対象:常磐短期大学 2020 年度・2021 年度ほか 卒業生就職先企業 71 社

調査方法:アンケートをメール送信し、WEB上でアンケートフォームに入力してもらう

方法で実施。

調査期間:2022年8月5日から8月26日

回収結果: 29 社(71 社対象)

この度、キャリア支援センターでは、卒業生の就職先企業に対し、本学卒業生に対する評価・人材育成において本学へ求めるもの等に関する参考データを収集することを目的としてアンケートを実施した。

まず、企業が採用にあたって重視する点としては、

「社会人としての基礎的な力」

が最も高くなった。

また、本学卒業生に対する評価は、

「傾聴力(相手の意見を丁寧に聴く力)」

「一般的な教養」

「主体性(物事に進んで取り組む力)」

が高い一方、

「発信力(自分の意見をわかりやすく伝える力)」

「働きかけ力(他人に働きかけ巻き込む力力)」

については低くなっている。

そして、「在学中に身に付けておくことが望ましい力」「在学中に育成を充実することが望ましい力」については、

「コミュニケーション能力」

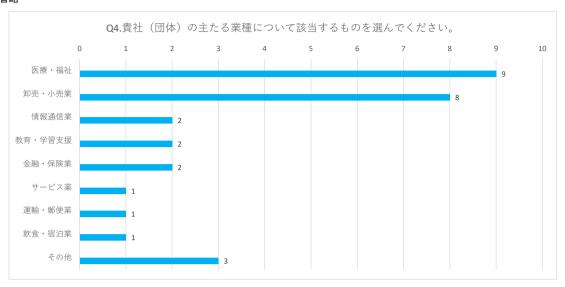
「コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力のような一般的な能力を養う カリキュラム」

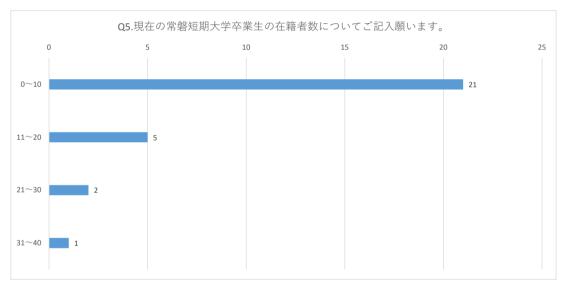
が他の選択肢よりも多く選ばれており、引き続きコミュニケーション能力の高い学生を 求めていることが伺える結果となった。

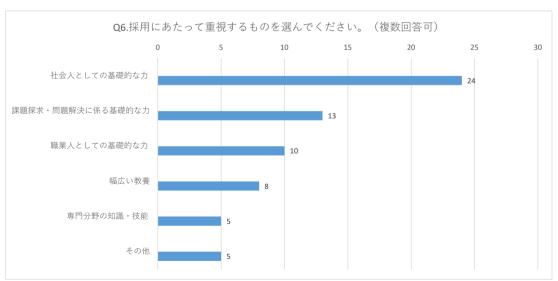
2022 年度、引き続き「コミュニケーション能力」「プレゼンテーション能力」の向上を目的とする就職支援プログラムを実施して「発信力」「働きかけ力」の底上げを図ることと併せて、評価の高い「傾聴力」「一般的な教養」「主体性」についても引き続き高いレベルの能力を身に付けた学生を輩出し、本学卒業生の評価を継続して高めていくことが求められると思われる。

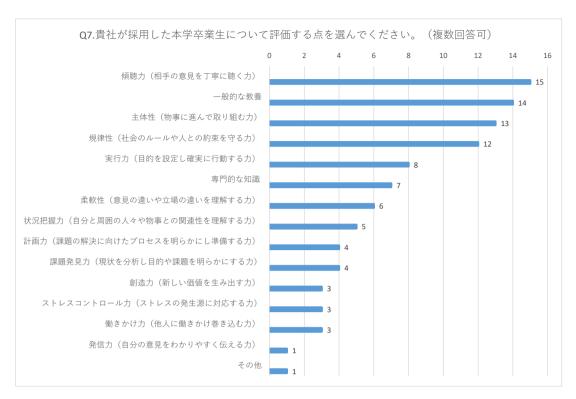
2022年度 常磐短期大学 卒業生に関するアンケート

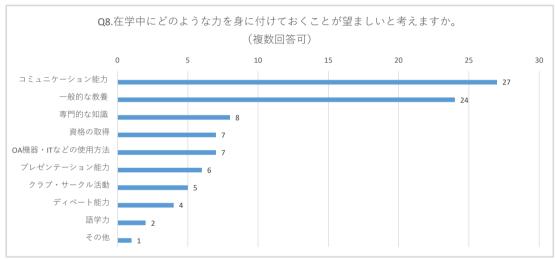
Q1~Q3.省略

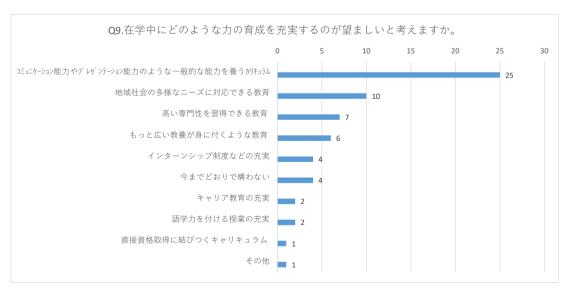












- ・貴学だけではないのですが、仕事の成果や実績より自分らしさを表現したいという仕事観を持っている方が、多くなっているように感じます。時代や世代によって仕事観が変わると思いますが、成果や実績を上げないと 企業は潰れてしまうのにと感じています。
- ・いつも大変にお世話になっております。卒業生も大変素晴らしい人ばかりで、当法人ではみな中心メンバーとなっております。これからも引き続き宜しくお願い致します。
- ・弊社は地元採用という点で、積極的に新卒採用を行っております。事業拡大に伴い、23卒採用の募集を続けておりますので、「茨城県で活躍したい」「社会貢献度の高い仕事がしたい」という思いがある学生様がいらっしゃいましたら、是非ご紹介頂けますと幸いです。また学内合同企業説明会等の開催がございましたら、是非参加させて頂きたく存じます。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・貴校出身の保育士は、専門的知識が豊富で保育センスも非常によく優秀です。これからの保育現場は自然や社会が大きく変化する中で、新しい価値観や子供観に適応した新しい方久野あり方を想像する力が必要になると思われます。未来を見通した保育ができる学生の養成を期待しています。
- ・平素より、弊社の採用活動につきまして格別のご高配をいただき厚く御礼申し上げます。引き続き、宜しくお願い致します。 自分の身の周り以外の人物や集団と積極的に関わり、就職後も自然に会話・応答ができるよう指導して欲しい。
- ・ありません。
- ・常磐短大といえば、ピアノが上手、弾けるという所がブランドであったと思うが、ピアノのレベルが毎年下がっているように思う。子どもに関わる仕事なので、やはりピアノには力を入れて欲しい(現場では弾けなくては困る)
- ・御校卒業生について当社運営の携帯電話ショップにて着々とキャリアを積んでいる方もおります。当社行動指針「主体的に、フェアに、誠実に、チームワークのもとに、現場を起点に」を体現できる方を期待しております。今後ともどうぞよろしくお願いします。
- ・ご担当者様 お世話になっております、株式会社●●の採用担当の●と申します。いつもお世話になっている、弊社の●●もOGになられますが前向きに取り組んでおります。今後ともよろしくお願いします。
- ・いつも大変お世話になっております。学生のキャリア教育については、企業もインターシップや会社訪問を通して、学生の職業 観を醸成していくことが地域社会への責任だと思っておりますので、今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。